



No.97

市政の窓

「令和のスタート」

本日5月1日は皇太子さまが天皇に即位され、元号も「平成」から「令和」へ改元された歴史的な日であります。

万葉集から典拠した「令和」について
安倍総理は、「人々が美しい心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という意味が込められていると説明されました。新元号の下、さすがにしく和らいだ心の中で素晴らしい時代が築かれますよう念じております。

さて、10連休もはや半ば、田や里山も新緑に染まり、匝瑳市が輝く季節となり、本市の行楽行事も目白押しです。安久山の「ガーデン・オープン・チャリティ」や生涯学習センター前での「植木まつり」は毎年市内外から多くのお客様をお招きし、盛大に開催されます。また、今年も「駅からハイキング」が、5月10日までの間、駅前「匝りの里」から木積のふじ祭と大フジで有名な龍頭寺や大ツツジの圓實寺などを巡るコースで設定され、多くの皆様が来訪されることでしょう。私も先月参加し、匝瑳の春を十分に堪能させていただきました。令和元年、新緑の景色を求め、いま一度巡ってみたいと思っております。

また、スポーツシーゾンの到来でもあります。山桑公園野球場を中心に春季会長旗争奪野球大会が開催中。5月14日には旭市の東総運動場で全小学校高学年選手による「匝瑳市小学校体育大会」が開催されます。私も毎年参加し、選手を激励・応援することを楽しみにしております。保護者の皆様はもちろん、市民の皆様も新緑に囲まれた運動場に足を運び、躍動する児童選手を応援してみたいかがでしょうか。5月19日は東部五市体育大会が成田市で開催されます。昨年は匝瑳市で開かれ、総合2位の好成績を収めました。今年も本市から20競技、控えの選手を含め約380名の選手の活躍を期待しております。応援しましょう！

匝瑳市長 太田安規

新を歩く 御成婚道標

匝瑳探訪
156

5月1日から新たな元号「令和」になりました。皇室に関係することでは、1915（大正4）年11月、京都御所での五穀豊穰を祈る「大嘗祭」に、豊栄村久方の平山八左衛門が千葉県を代表して献穀しました。県内からは生薑、鯉節、甘藷が献納され、「献穀光栄 豊栄村平山八左衛門」と当時の新聞で報じられました。

5月1日から新たな元号「令和」になりました。皇室に関係することでは、1915（大正4）年11月、京都御所での五穀豊穰を祈る「大嘗祭」に、豊栄村久方の平山八左衛門が千葉県を代表して献穀しました。県内からは生薑、鯉節、甘藷が献納され、「献穀光栄 豊栄村平山八左衛門」と当時の新聞で報じられました。

町村名が刻まれています。同様の道標は亀崎区（同地区）にも1基見られ、当時の豊栄村で建碑の動きがあったのでしよう。新区の道標には「新支部」とあり、同村の在郷軍人会などが関わったのかも知れません。なお、吉田小学校の門柱は1933（昭和8）年に平成天皇の誕生を記念して建てられました。御成婚記念の道標は、珍しい例と言えるでしょう。

（市文化財審議会委員・依知川雅一）

問 秘書課広報広聴班

☎ 73・0080



新区に建つ道標

文芸コーナー

短歌

小泉泰清 推薦

さつま芋食べれば思う戦後すぐ

母と作りしその飴うまし

今春は医院開院二十年

節目の年ぞ所信忘るな

平成の終の三月春彼岸

家族総出て敬う祖先

枯れしかと心配せし枝垂れ桃

桜と共に花を咲かせり

流星の消えゆく一瞬仰ぎるに

風邪を引くなど自分自身に

朝取りの野菜のならば直売所

いなか訛の会話の温し

汚れなき白き椿に魅せられし

散りたるすがた朽ちて悲しき

川口城司 推薦

健やかに在りたる妻の為せし如

庭の水仙御祖に供ふ

里道につづく畑の草を引く

親娘の間近に鶯の啼く

枯葉のなか窈かに顔出す露の臺

坊主頭に髪飾りして

雨の中鳴いてた子猫は一年に

五キロになった土にならずに

伊藤登美枝

川手 芳

大木 洋一

伊藤 英子

鈴木 和子

宇野とし子

古谷由美子

小川 知至

大木 政子

伊橋 良子

石田 治

俳句

高安せい子 推薦

西方に光の溢れし花の寺

細やかな雨に誘はれ春子出ず

里山に眠り弾けて鳥の恋

花香吹雪いて隣家遠きかな

首なしの地藏もありて菜種梅雨

おだやかや波が波追ふ春の海

友去りて眺める星に友の声

川口城司 推薦

啓蟄や砂まみれなる蚯蚓の子

空き缶に白梅活けて水満たす

枯れ葎払ひて道幅復活す

川柳

勝又康之 推薦

カーネーション母が手にして車椅子

母の日のカーネーションが揺れる墓

カーネーション優しかったと母偲ぶ

母の日にみんな揃って囲む膳

七色の母の愛情今も生き

母の日だ子等は感謝でありがとう

不孝詫び母に捧げる愛の花

川口城司 推薦

過疎の村姿けしつづ鯉のぼり

椿 和枝

岩井 やす

最上 峻

大川 宣子

安藤 建子

椎名 貴寿

高木 芳夫

江波戸京子

佐久間美智子

鶴澤 澄子

常世田やす子

鈴木ツネ子

岡田けい子

図書館だより

図書館ホームページはコチラ
<https://www.library.sosa.chiba.jp>



- 休館日…毎週月曜日・7日(火)
- 祝日開館日…1日(水)～5日(日) 9時～17時

☎八日市場図書館 ☎73-3746 (17時まで)

ゴールデンウィークは図書館へ

図書館は、大型連休中も開館しています。5日(日)までは、一般書・雑誌を何冊でも借りることができます。本以外にも、DVDなどの映像資料を約4,000点所蔵しています。

連休中は、のさか図書館まで足を延ばしてみませんか。のさか図書館では、子どもたちに人気の『おしりたんてい』など、八日市場図書館では貸し出してない本もあります。また、八日市場図書館で貸し出し中の本でも、のさか図書館で借りられることがあります。

“新しいこと”探してみよう

図書館には、“難しい”本しかないと思いませんか。実は小説などの読み物や、生活に役立つ実用書も充実しています。旅行やスポーツ、料理などの本を集めた「くらし」のコーナーを設けていますので、新年度に新しい趣味を探してみませんか。

5月のおはなし会

- ★八日市場図書館
毎週土曜日の14時から約30分間
- ★のさか図書館
第4土曜日の10時30分から約30分間

おすすめの本

『会社を継ぐる人』
 朱野帰子/著 双葉社

自信がなく、何をやってもうまくできない紙屋は、あまりの仕事のできなさに「何もしないでくれ」と言われてしまいます。唯一誇れる文章力を頼りに、自分にできることを探し始めますが…。

『珠玉』
 綾瀬まる/著 双葉社

国民的な歌姫だった美しい祖母と似ても似つかない容姿の歩は、目立たないように生きてきました。仕事もうまくいかず、最悪の状況に陥ります。弱さを抱えた人たちの成長する姿が、丁寧に描かれています。